

(お知らせ)

令和5年6月29日  
防 衛 省

F-35のエンジンの整備拠点（リージョナル・デポ）の運用開始について

- 東京都にあるIHI瑞穂工場において、F-35のエンジンの整備拠点（リージョナル・デポ）の態勢構築が完了したことから、運用を開始することとなり、6月30日（金）以降、整備が開始される予定です。
- この整備拠点は、アジア太平洋地域におけるF-35のエンジンの整備拠点（リージョナル・デポ）であり、その運用が開始されることは、我が国のF-35運用支援態勢の確保、国内の防衛産業基盤の維持、日米同盟の強化、アジア太平洋地域における装備協力の深化などの観点から意義あるものであり、防衛省としては、この整備拠点を活用し、引き続き、F-35の整備に万全を期してまいります。

(参考)

- ・平成26年12月、米国政府は、アジア太平洋地域におけるF-35のエンジンの整備拠点（リージョナル・デポ）を日本及びオーストラリアに設置することを決定。
- ・同整備拠点においては、F-35のエンジンに係る定期的又は臨時の分解・検査等を要する整備や改修等を実施する予定。